

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和 6 年 7 月 4 日

住 所 愛媛県伊予市米湊 856-2
企業名 社会福祉法人エリム会
代表者 理事長 池内 悟

本法人は SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。
記

SDGs 達成に向けた経営方針等

1. 職員が SDGsについて学び続けるとともに、子どもたちの興味や関心に応じて、SDGsについて一緒に考え、取り組み、生涯にわたって地球の仲間や環境を大切にする心を培う保育を行う。
2. 誰一人取り残さない園・地域・社会の実現に向けて、地域の抱える課題に目を向け、課題解決のための事業に取り組む。

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日:R4 年 7 月 8 日
環境 社会 経済	「園庭をエディブルガーデンに」「五色浜のプラごみ拾い」「マイクロプラスチックを見てみよう」など子どもと環境についてプロジェクトに取り組む。	2030 年まで毎年度、子どもたちの興味に応じて3歳児から5歳児クラス・児童クラブで各1つずつプロジェクトに取り組む。	・園庭をエディブルガーデンにを継続 ・牛乳パックや野菜くずを使って紙すきをする。その紙で大学の学会のための名札を作ったり、クリスマスマーケットに出す小物を作ったりして、ゴミのアップサイクルに取り組む。 ・エディブルガーデンの野菜を使って炊き出し訓練実施(地域の方と合同で避難訓練をした後) など、子どもの心を育てる取り組みを実施
環境 社会 経済	子どもの貧困・引きこもり問題など脆弱層の支援に取り組む。	2030 年までに貧困家庭・不登校・引きこもりなどの子どもの居場所事業を立ち上げる。	いつでも事業が開始できるように R5.6 月より施設整備、9 月完了
環境 社会 経済	子どもがおいしく喜んで食べられるように給食の質・量の改善に取り組み食品ロスを減らす。	食品ロスを15%から5%に	・食品ロスについて、子どもが意識することができるように工夫する。 ・給食の質の向上・量の適正化により、およそ5%を達成
環境 社会 経済	保護者と職員が、子育てと仕事両方に生きがいを持てる支援を行う。	・セパレート保育(病後・体調不良児等)の実施 ・子育て中も働ける職場環境の整備(産休育休明けに保育士として働く職員の割合100%)	・看護師によるセパレート保育の自主事業の開始、継続 ・R6 年度 14 名の職員が小学生 6 年生までの子どもを育てながら働いている。

【記載留意点】

- 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- 指標は、原則として数値目標を記載してください。
- 「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- 重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- 重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。